

2024 年 1 月 27 日

株式会社 千葉銀行

有限会社共成建設向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、有限会社共成建設(代表取締役 鈴木 一成、本社:千葉県市原市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の有限会社共成建設は、千葉県内を中心とする関東圏を営業エリアとして、建物の躯体を形成する型枠工事をはじめ、耐震補強や解体など多岐にわたる工事を手掛けています。一級建築士や一級建築・土木施工管理技士などの有資格者と多くの協力会社を擁し、企画・提案から施工・管理までの一貫した体制を構築しています。また、「信用・信頼を高め、安全で環境に優しい高品質な技術を提供する」との理念のもと、良質な工事の施工を通じて、地域社会の発展に貢献しているほか、環境負荷の軽減に向けて、太陽光発電設備やLED照明の導入、環境配慮型車両への入れ替えなどに取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	有限会社共成建設	資 金 使 途	運転資金
契約締結月	2024 年 12 月	融 資 金 額	100 百万円
融 資 形 態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs※1について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2033年度までに2023年度※2比▲27% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年4月～2024年3月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績13.7599(t-CO2/億円)

以 上